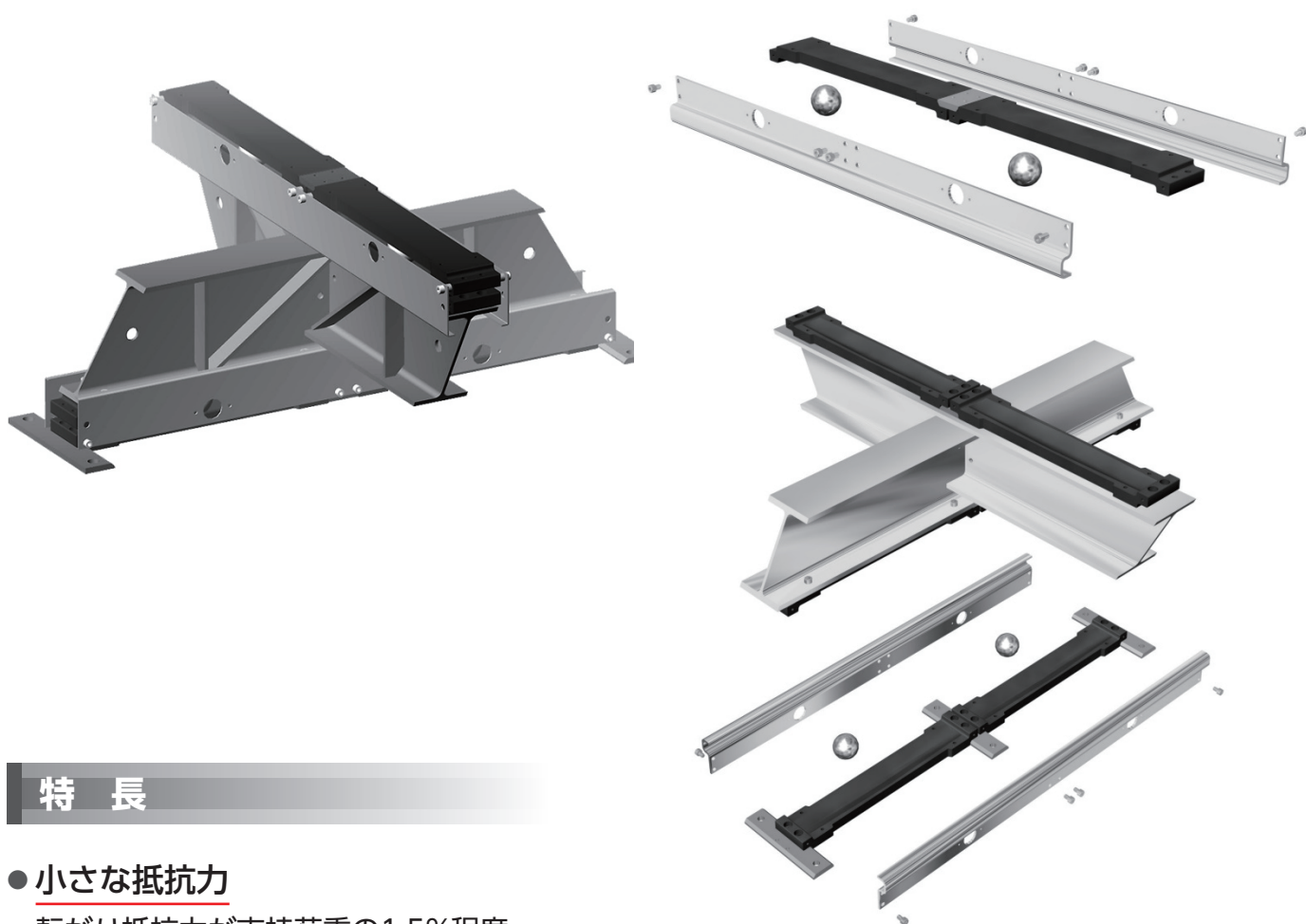


Rolling System Menshin Device

# OKABE VP-Menshin<sup>PAT.</sup>

(岡部 VP 免震支承)



## 特長

- 小さな抵抗力

転がり抵抗力が支持荷重の1.5%程度  
摩擦力が支持荷重の0.5%程度

- 原点復帰性能

特殊なV字型の溝によって、免震支承に復元力を与えています

※VP免震支承は東京大学生産技術研究所川口研究室との共同開発です

※第9回日本免震構造協会技術賞(特別賞)を受賞しました

本製品は2020年4月施行の改正告示に基づく大臣認定は取得していません。

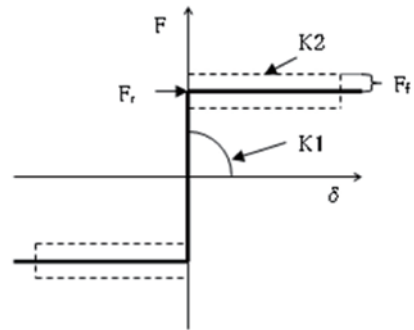
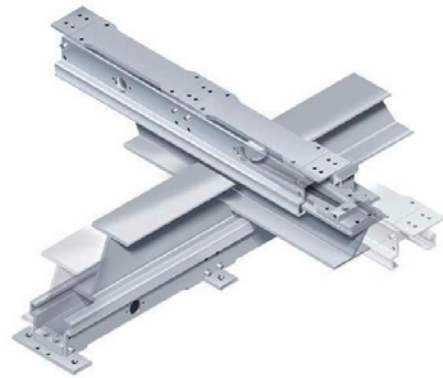
(参考：旧大臣認定番号MVBR-0388)



岡部株式会社

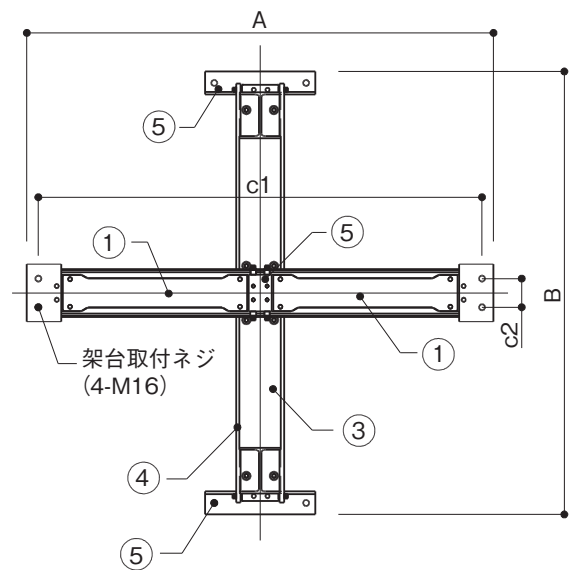
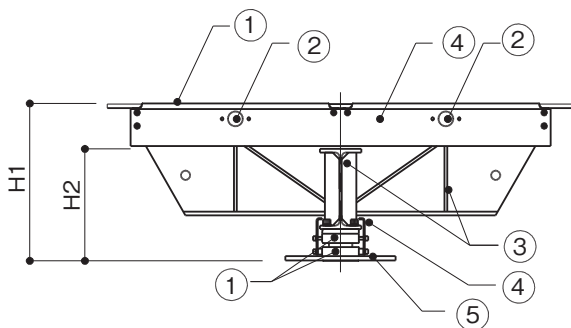
## 性能

限界変位 (mm)	353	
転がり時荷重 (kN)	$F = Fr \pm Ff$	
圧縮限界強度 (kN)	340	
基準支持荷重 (kN)	100	
引張限界強度 (kN)	0	
復元力 (kN)	$Fr = W \cdot \psi$ ( $\psi = 0.015$ )	
摩擦力 (kN)	$Ff = (0.0046W + 0.40) \cdot \mu \cdot W$	
摩擦係数 $\mu$	0.005	
基準速度 (mm/s)	100	
復元係数 $\psi$ のばらつき	$\pm 0.003$	
転がり摩擦係数 $\mu$ の許容範囲	$\pm 0.003$	
面圧依存性 $\mu$ の変化率 (%)	(0.5W) / (W)	75 $\pm$ 20
	(1.5W) / (W)	125 $\pm$ 20
	(2.0W) / (W)	150 $\pm$ 20
繰り返し依存性 $\mu$ の変化率 (%)	40回 / 3回	100 $\pm$ 10
クリープひずみの 変化率 (%)	20°C × 60年相当	無し



VP 免震支承性能曲線

## 部材構成



(mm)

A	B	H1	H2	c1	c2
1016	1016	343	244	966	62.5

(mm)

限界変位 (mm)	限界変位 (mm)	基準支持荷重* (kN)	引張限界強度 (kN)	使用基数
転がり型	353	100	0	

\*基準支持荷重は設計上の長期荷重であり、短期荷重時は2倍となる

- ① センターレール【使用数量: 上段4枚、下段4枚】
- ② スチールボール (φ50.8) 【使用数量: 上段2個、下段2個】
- ③ クロスフレーム【使用数量: 1台】
- ④ カバープレート【使用数量: 上段2枚、下段2枚】
- ⑤ レール取付プレート (形状3種類) 【使用数量: 上段3枚、下段3枚】



岡部株式会社 営業支援部

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2  
TEL 03-3621-5401 FAX 03-3621-5154  
<https://www.okabe.co.jp/mokuzo/vp-menshin/>